



9月光の子園だより

保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2025年度 年主題 『わたしはあなたと共にいる。』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>



聖書のみことば

主は羊飼い。わたしには何も欠けることがない。

(詩編 23 篇 1 節)

9月の主題 0歳児『みてみて』

今月の願い (0歳児)

- ☆保育者の祈りや賛美を真似ようとする
- ☆のびのびと過ごす中で、自分のお気に入りをみつける
- ☆空や雲、虫の音を保育者とともに感じる

1・2歳児 『おもしろそう』

今月の願い (1,2歳児)

- ☆神さまのお話を聞き、親しみをもつ
- ☆保育者との関係性が深まり、安心して自分自身を表す
- ☆空や雲、虫の音に気づき、興味をもつ

日中はまだ真夏のような暑さが続き、園庭ではセミたちが「夏はまだ終わらないよ！」と言わんばかりに元気に鳴いています。それでも朝夕の風には少しずつ涼しさが混じり、秋の訪れをそっと感じさせてくれます。子どもたちもセミに負けないくらい元気いっぱいに、汗をかきながら夏ならではの遊びを楽しみ、園内にはまだ夏の勢いがあふれています。

ある日、ふたば組で小麦粉粘土をして遊びました。保育者が小麦粉と水を混ぜて目の前で粘土をこね始めると、子どもたちは“なになに？”と興味津々。その中で、Aくんは少し離れたところからじっと見つめていました。まだ手を出す様子はなく、表情には“あれはなんだろう？”という戸惑いが浮かんでいました。保育者が「さわってみる？」と声をかけると、Aくんはそっと近づいてきましたが、なかなか手が出ません。一緒に手を添えて少しだけ粘土に触れてみると、“つめたい”“やわらかい”といった感触に驚いたような顔を見せます。それでも、自分からはまだ触ろうとはしません。しばらくすると、周りの子どもたちが粘土をちぎったり、伸ばしたりし始めました。その様子をじっと見ていたAくんの表情が、“おもしろそう…”と少しずつ変化していきました。保育者がもう一度粘土を差し出すと、今度は自分の手でツンとつついでみました。そして、おそるおそる手のひらで握ってみると、「あ！」と声をあげてにっこり。その表情には、“なんだこれ！楽しい！”という喜びがあふれています。

そこからのAくんはとても生き生きとして、ちぎった粘土を机に並べてみたり、手のひらでギューギューと押しながら潰してみたり、周りの子たちの遊び方も真似しながら、どんどん自分なり

の遊びに夢中になっていきました。最初は触ることさせためらっていたAくんが、自分から遊びに関わり、できたことを“みてみて”と伝えようとする姿は、私たちにとっても大きな喜びでした。この日の小麦粉粘土遊びは、Aくんにとって小さな一歩かもしれません、自分の“やってみたい”という気持ちを、行動に繋げる大きな経験だったと思います。“おもしろそう”という思いが、子どもたちの挑戦や成長を後押ししてくれると改めて感じた一日でした。これからも、子どもたちの中に芽生えた小さな興味や気持ちを見逃さず、そっと背中を押してあげられるような保育を心がけ、残暑の中にも秋の気配を感じながら、子どもたちと過ごす日々を大切にしていきたいと思います。

(乳児副主幹保育教諭 久保 麻衣)

9月の予定



光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 お誕生日会	3	4	5	6
7	8 発育測定 (マナ分園) (ほしふたば)	9	10	11	12	13
14	15 敬老の日	16 キッズヨガ 発育測定 (ほしつぼみ)	17	18	19	20
21	22 発育測定 (つきつぼみ)	23 秋分の日	24	25	26	27
28	29	30				

地域・子育て支援…園庭開放 (毎週水・金曜日※予約制)

☆お願い☆

- ・持ち物すべてに名前の記入をお願いいたします。(靴や靴下も含めます。)洗濯等で名前が薄くなっていたり、消えていたりする場合もありますので、今一度ご確認ください。
- ・ホクナリンテープを使用して登園する際は必ず担任にご相談ください。また、子どもたちが自分で剥がしてしまうことのないよう保護テープなどで覆っていただきますようお願いいたします。ホクナリンテープを貼っている間はシャワー・水遊びは行えません。

